

- 1 研修日 平成30年 7月31日(土)
- 2 研修テーマ  
認め合い、発揮し合うダンスの楽しさ体験  
双方向的で創造的な学びを実現す表現運動・ダンスの授業づくり  
～子どもの動きを引き出す魔法の言葉～
- 3 講師 ノートルダム清心女子大学 安江美保准教授
- 4 参加者 38人 県内小学校教員(5人) 県内中学校教員(13人) 県内高等学校教員(3人)  
県内特別支援学校教員(5人) 県内大学生・一般(5人)
- 5 会場 午前：大栄小学校 午後：倉吉交流プラザ
- 6 概要



音楽室にて



なりきって



我を忘れて

(1) 講義：「12年間の学びの連続」表現運動の指導とのつながりについて」

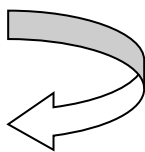
資料：「教育技術 MOOK 新学習指導要領対応 表現運動 - 表現の最新指導法」DVD

	小学校低	小学校中	小学校高	中1・2	中3・高校
表現系	表現遊び	表現	表現	創作ダンス	創作ダンス
リズム系	リズム遊び	リズムダンス	加えてフォー クダンス	現代的なリズム ダンス	現代的なリズム ダンス
フォークダン ス	含めて	加えて	フォークダン ス	フォークダン ス	フォークダン ス

自由に 特性重視

12年間の学びの連続

表現系  
リズム系  
フォークダンス



表したいイメージ  
リズムののり方  
自由なダンス

何をどのように学ばせたらいいのか考える。

ひとながれ・ひとまとまりを意識させる。

思春期で自分がどう見られているか気になる。しかし、覚えてやったことは、体に刻まれる。

リズムダンス＝リズムののり方である。

<小3のDVD視聴>

1人から2人にしていく。へそでどれだけリズムにのれるか?

リズムへの特徴・・・みんな一緒にポイントを学ぶ → みんな違う → 移行していく。

毎時間、「みんな一緒にポイントを学び、みんな違う」へもっていく。

何を学ばせるかをぶれないために。全身で思いっきり動くことからスタートする。

ポイントをつかむ=体幹が重要

まるわかりハンドブックを全国各学校へ配布されているので確認しておいてください。

(2) 午前の実技：先生は、マイタンバリンを使用。非常に便利だとのこと。

① 1人スキップ→片手握手で回る→ゆっくり→くぐり→ジャンプ+タッチ→バックと条件が増えていく。

一人小さく→上に飛ぶ→足開き、またくぐり

② 2人組ほぐし 握手→ジャンプ→向き替え→一人踊り→2人→対面

くぐる、跳ぶ、離れる、回る

③ みんな一緒→みんな違う→リーダーのまねっこ。じゃんけんパー（体で）→勝った人のを負け  
たほうがまねる。困ったらスキップ、動きに2人組、タッチ、ついていく→移動を入れる。  
交代。

④ サンバ・・・タタタ タタッタタ リズムの取り方と動き方=慣れること

⑤ ヒップホップ（バトルから生まれた）のリズムと動きの取り方

「みんな一緒」からスタートし「みんな違う」を实践 「15夜お月様」2人組で手拍子と拍手  
「対立」を「花一匁風に」→2グループに分かれる。3対3の6人組、3人ずつバラバラでリーダ  
のまねをする。勝ってうれしい花一匁 イエーっ 負けて悔しい花一匁 イエーっ・・・

先生方の動きが面白く、非常に盛り上がった。また、講師の安江先生の歌い方リズムの取り方が良  
かったので、みんながなりきって盛り上がり、さらに見せあって、午前の部が終了。

(3) 午後：表現系ダンス 会場を変えて

表現系のダンスでの指導のポイント

◎全身の動きで

◎動きの誇張

◎変化とメリハリのあるひと流れの動き・・・スローモーションで

走る—止まる—転がるひとまとまりの動き

例) とんとん右 とんとん左 とんとん両手 とんとん両手

ひざひざ手手 ひざひざ手手 後ろひざ右回り 後ろひざ左回り

小さなへび 大きなへび エックス チャチャチャ エックス チャチャチャ

対決1)・2人組ボクシング 腰のひねり ねじり一転がる一ねじり

- ・突っ立ったままにならない

↓

- ・ひねり

頭の位置が変わることが大切。落差

なりきっている人の体は、ひねっている。

大人が遊ぶ、本気で遊ぶ

対決2)「追いつ追われつ」 走る一止まる リーダーの後ろをつく。バービツ!走る一つく  
追跡、静と動に止まるを入れる。シューピタ。追いかける、逃げる必死感。  
走る一跳ぶ一転がる一止まる(タッチされたら) 静一止一動

追いつ追われつ→2人の戦い→ラスト 誇張はスローモーション

\* 「踊る大捜査線」の曲に合わせて。行う。みせあう。

・・・非常に迫力あり格好いい感動的な作品になった。

- ・2人組から群舞への変化。主役脇役が瞬間的に動き、気分と流れを絶対途切れさせない。
- ・瞬時に反応する。瞬時の面白さ、発想が大事。即興力が足りないと思ったら曲をもってきて、先生方が集まって話をする。
- ・見せ合いして分かること。

いすを使って)



いすをつかっただのダンスの一コマ。

## 7 研修のまとめと今後に向けて

今年も外部講師派遣事業の補助を得て、ダンス教育の第一人者であるノートルダム清心女子大学安江美保准教授を講師としてお迎えすることができた。安江先生の表情や言葉かけで受講者の心も軽く、我を忘れて自然とダンスの魅力に引き込まれていった。今すぐにでも学校に戻り、即興表現の楽しさを生徒に伝えたいと誰もが思った。「12年間の学びの連続」と「みんなと一緒にポイントを学び、みんな違う。」に持っていくことが重要であることを知った。質問では、現場での悩みについて丁寧に分かりやすく教えていただき、あっという間の1日であった。

(報告 坂田浩美)